

東山動植物園 ユキヒョウの「リアン」が死亡しました

報道発表日時：2026年5月17日 午後3時30分



本日(令和8年5月17日)、東山動植物園で飼育していたユキヒョウの「リアン」が死亡しましたのでお知らせします。

1 死亡したユキヒョウ

- ・愛称:リアン
- ・性別:メス
- ・年齢:15歳(2011年5月1日(札幌市円山動物園生まれ))

2 死因

急性心不全の疑い

熱中症も含めて異常所見が認められず、詳細については調査中です。

3 死亡までの経緯

死亡前日の夕方まで、食欲もあり通常通り過ごしていましたが、令和8年5月17日の朝、寝室で死亡しているのを飼育員が発見しました。

4 エピソード

- ・2016年3月31日に札幌市円山動物園から繁殖のために来園しました。
- ・オスのユキチとは、年上のユキチをリードするような様子を見せながら、仲睦まじく暮らしていました。
- ・屋外展示場にある寝台の下で仰向けに寝ている姿がとても印象に残っています。

5 献花台について

令和8年5月19日(火曜日)から5月31日(日曜日)まで、食肉小獣舎に設置します。

6 参考

- 国内のユキヒョウ飼育頭数(2025年3月31日時点) 6施設14頭(オス:6頭、メス8頭)
- 東山動植物園でのユキヒョウ飼育数
1頭(オス:ユキチ)
- ユキヒョウについて
ワシントン条約附属書I、IUCNレッドリスト:VU(危急種)
分類:食肉目ネコ科
学名:*Uncia uncia*
英名:Snow leopard
- 中央アジアの山岳地域に分布し、高山地域の急峻な岩場、草原、森に生息。夏は標高 2700から6000m付近で過ごす。単独で生活し、繁殖期は 1から3 月、雌の妊娠期間は 90から105 日で 4から 6 月に出産する。産仔数は 2から3 頭。バーラル、ヒマラヤタール、アイベックスなどの草食動物を主な獲物とし、マーモット、ウサギ、鳥などの小動物も捕食する。



在りし日のリアン (令和6年12月16日撮影)

報道発表に関するお問い合わせ

緑政土木局東山総合公園東山動物園

担当者:白木・永田

電話番号:782-2111

ファクス番号:782-2140

Eメール:higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp